

授業ナビシート（読み解く力 ver.） ○○中1 年 数学科「4 章 変化と対応（比例）」

○単元で育成したい資質・能力

- ・具体的な事象の中にある伴って変わる二つの数量に着目し、関数関係を見いだすことができる。
- ・関数関係の意味を理解することができる。
- ・比例、反比例の意味を理解することができる。
- ・座標の意味を理解することができる。
- ・比例、反比例を表、式、グラフなどで表し、それらの特徴を理解することができる。
- ・比例、反比例を用いて具体的な事象を捉え説明することができる。

○二つの側面、三つのプロセスとの関係

二つの側面

- A…主に文章や図、グラフから読み解き理解する力
- B…主に他者とのやりとりから読み解き理解する力

三つのプロセス

- ①…発見・蓄積 必要な情報を確かに取り出す
- ②…分析・整理 情報を比較し、関連付けて整理する
- ③…理解・再構築 自分なりに解決し、知識を再構築する

- ・グラフに表されていることから、比例の特徴を捉え、自分なりに説明することができる。A 1
- ・グラフや式を活用して、比例の特徴に基づいた根拠を明らかにして説明できる。B 2
- ・具体的な事象を通して比例について考えることで、整理されたり、理解が深まったりしたことをまとめる。A 3

※本時の学習を通してはたらく「読み解く力」

○本時のめあて(付けたい力)

具体的な事象について比例の考え方を利用して問題解決を図ることができる。

○本時の展開(生徒の反応予測・思考の流れ、板書計画等)

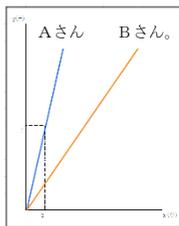
①本時のねらいを知る（3分）

- ・本時が比例のまとめであり、具体的な事象に比例の考え方を利用して課題解決することを知る。



比例といえば、比例定数、グラフ、座標、座標軸、変域とかもあったよなー。

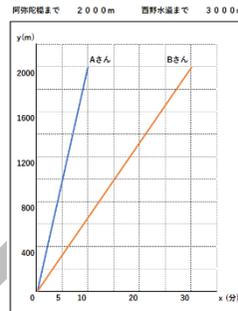
②グラフから情報を読み取る（5分）



- ・Aさんの方がスピードが速い。
- ・AさんもBさんも同じ距離でグラフが切れている。
- ・目盛りが無いから見にくい。

③問題1について考える（15分）

問題1. 出発してから5分後のAさんとBさんの離れている距離を求めなさい。



- 課題解決に必要な情報を考える。
 - ・時間と距離の数値が必要だ。
 - ・AさんBさんの速さが知りたい。
- 課題解決に取り組む。
 - ・グラフから読み取って考えよう。
 - ・式に表して考えよう。

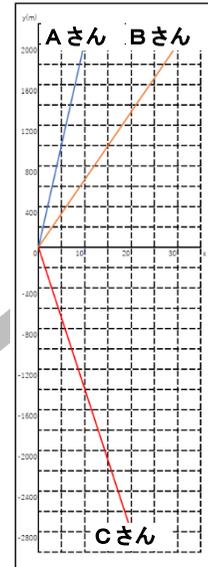


自力解決後
ペア学習へ

④AさんとBさんのグラフについて、考え方や解決方法をまとめる。（5分）

- ・グラフは変化が見やすい。
- ・グラフでは読み取れない部分もある。
- ・式は値を代入するだけで求めたい答えが分かる。

⑤問題2について考える（15分）



問題2.

- (1) Cさんのグラフはどんなグラフになるか考えてみよう。
- (2) 5分後のCさんとAさんの距離がどのくらい離れているか、距離を求めなさい。

- ・AさんBさんは東に進んで、Cさんは西に進んでいるから、比例定数はどうなるのかな。
- ・問題1と同じように、グラフを使って、差を求めてみよう。
- ・5分後の差ということはAさんとCさんのグラフから式を作って、xに代入すればいい。

⑥学習を振り返る（7分）